

# 三多摩学童保育連絡協議会

## 運営委員会 ニュース

2007年度 2

### 第2回運営委員会を以下開催いたします！

日時: 2007年8月30日(木) 19:00 ~

場所: 小金井市上之原会館AB会議室 (地図は下)

初めての平日の運営委員会です！

議題:

(1) 第42回全国研究集会について

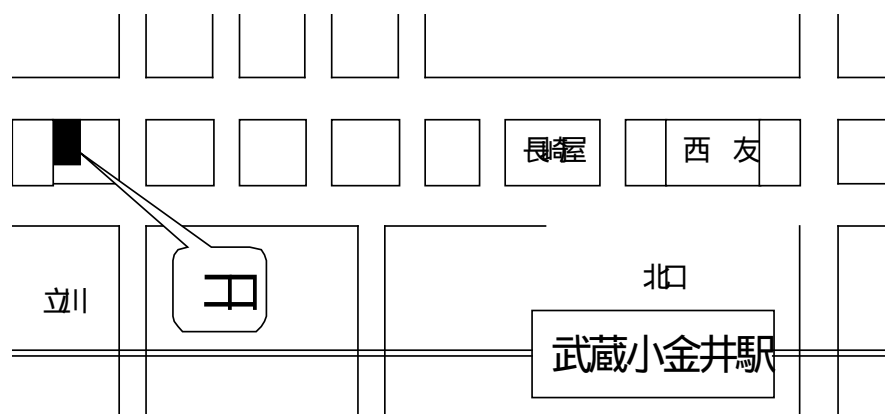
チラシがもっと必要な場合は報告を！

(2) 都への予算要望・要請行動について

(3) 今後の三多摩フォーラムについて

(4) 「日本の学童ほいく」誌について

(5) その他



当日の連絡は、古谷の携帯(090-1083-4443)まで。

### 自治体キャラバン、18市町村を訪問！

8月7日、8日、16日、17日の4日間、茹だるような暑さの中、三多摩連協役員会は未組織地域で100名の全国研究集会参加者を組織すべく、自治体キャラバンを決行しました。

7日は朝7時に4名が国分寺駅に集合して、まず奥多摩町へ。車で2時間です。学童保育担当の方の第一声は「遠かったでしょう?!」との同情(?)、感動(?)でした。次は青梅。社会福祉協議会の熱意ある担当職員と1時間近く懇談し、教育委員会と秘書課に後援名義使用申請をしました。午前中はこれでいっぱい。午後は、羽村市、瑞穂町、立川市と回りました。瑞穂町の担当職員からは、現状を色々紹介していただきました。

8日は3名の参加。まず日の出町へ。「放課後子どもプラン」を3つの小学校すべてで実施したことで、学童保育指導員と職員にかなりの負担がかかっているとの話が中心でした。次にあきる野市。立派な庁舎でした。そして、福生市社会福祉協議会の学童担当職員と懇談。指導員が順番で担当となるシステムで、この方は2年前まで指導員。昨年の新年度学習会に参加され、「父母会がない」と話されたら、「ぜひ父母会を」と参加者みんなに励まされ、自分の子どもが通う学童保育で、仲間づくりを始めたとの嬉しいお話が聞けました。最後は昭島市。186名の待機児がいるので、待機児を無料で一時預かりする「マッテマステーション」という事業を始めたとか。ただし学童保育ではないので、全額市の持ち出しとのこと。

16日は4名の参加。東久留米市では、「学童保育は公設公営でなければ無理でしょう」と担当の方はおっしゃっていました。この後、東大和市、武蔵村山市、国分寺市の順に訪問しましたが、担当課長とお会いし、申請書を手渡しすることができました。なお、武蔵村山市では、全ての学童保育に父母会があり、連協もあって毎年予算要望をしているとのことで、連協どころか父母会もないだろうと勝手に判断していた私どもの不明を恥じました。

17日は4名の参加、でもうち1名は三鷹市保連の会長さんで、三多摩連協役員ではないのに参加してくれました。紅1点の参加は、私たちに取っても、対応する担当職員にとっても、良かったことは間違いありません。町田市、稲城市、三鷹市を回りました。稲城市では、生涯学習課の担当職員が、「子どもの居場所、放課後の安全は重要だが、放課後子ども教室事業と学童保育は一緒にできるはずがない」と力説してくれました。

なお、以上のほかに自治体キャラバン番外編(帰省や旅行のついで?)として、14日に檜原村と大島町にも後援名義使用申請をしました。で、合計で18自治体を訪問したのです。

三多摩連協役員も頑張っま〜す!!!

そんなこんなで、全国研第6回実行委員会は、

8月25日(土)18:30~ 武蔵野スイングホールです！

### 都議会各会派との懇談日程決まる！

公明党、民主党、共産党とのヒアリング、懇談の日程が決まりました。

9月4日(火)10:15~ 都庁第1本庁舎1階ロビー集合